

令和7年度（2025年度）

熊本県クリーニング師試験問題 （ 学 科 ）

令和7年（2025年）10月26日

指示があるまで開いてはいけません。

【受験上の注意】

- 1 携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等電子機器の使用は禁止します。
電源を切ってカバン等にしまってください。
- 2 机の上には、「受験票」、「筆記用具」以外のものは置いてはいけません。
- 3 試験時間は、午前10時50分から午前11時50分までの1時間です。
- 4 試験開始後30分と試験終了前10分間は退室できません。30分経過してから退室
するときは、手をあげて係員に知らせ、解答用紙が回収された後に許可を得て退出して
ください。
- 5 一度退出してからは、原則として再入場は認めないので注意してください。
- 6 試験問題用紙は、持ち帰って構いません。

衛生法規に関する知識

- 1 次の文章は、クリーニング業法についての記述である。文章中の（ ）に当てはまるもっとも適当な語句を下の語群から選択し、その記号を解答欄に記入しなさい。
- (1) 営業者の地位を承継した者は、（ ① ）、その事実を証する書面を添えて、その旨を都道府県知事に届け出なければならない。
- (2) 都道府県知事は、営業者又はその使用人で、洗濯物の処理又は受取及び引渡し of 業務に従事するものが伝染性の疾病にかかり、その就業が公衆衛生上不適当と認めるときは、（ ② ）その業務を停止することができる。
- (3) 営業者は、洗濯物の受取及び引渡しをするに際しては、厚生労働省令で定めるところにより、利用者に対し、（ ③ ）の申出先を明示しなければならない。
- (4) クリーニング所を開設しようとする者は、厚生労働省令の定めるところにより、クリーニング所の位置、構造設備及び従事者数並びにクリーニング師の氏名その他必要な事項を（ ④ ）都道府県知事に届け出なければならない。
- (5) この法律で（ ⑤ ）者とはクリーニング業を営む者（洗たくをしないで洗たく物の受取及び引渡しをすることを（ ⑤ ）とする者を含む。）をいう。

語群

ア. 速やかに イ. 洗濯方法 ウ. 事業 エ. 遅滞なく オ. 苦情
カ. あらかじめ キ. 必要に応じて ク. 事前に ケ. 営業 コ. 期間を定めて

- 2 次のクリーニング業法（以下「法」という。）及びクリーニング業法施行規則に関する記述について、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に記入しなさい。
- (1) この法律は、クリーニング業に対して、環境衛生等の見地から必要な指導及び取締りを行い、もつてその経営を公共の福祉に適合させるとともに、利用者の利益の擁護を図ることを目的とする。
- (2) 伝染性の疾病の病原体による汚染のおそれのあるものとして厚生労働省令で指定する洗濯物を取り扱う場合においては、その洗濯物は他の洗濯物と区分しておき、これを洗濯するときは、その前に消毒すること。
- (3) 洗場については、床が、透過性材料（コンクリート、タイル等汚水が浸透しないもの）をいう。）で築造され、これに適当な勾配と排水口が設けられていること。
- (4) クリーニング所の業務に従事する従事者は、業務に従事した後1年以内に法第8条の2の規定による研修（従事者の資質の向上を図るための研修）を受けるものとする。

- (5) クリーニング師は、免許証を免許を与えた都道府県知事に返納することによって登録の抹消を申請することができる。

3 次のA群の語句と最も関係の深いものをB群からそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

A 群	B 群
(1) 洗濯の前に消毒を要する洗たく物 (2) 車両を用いた店舗 (3) クリーニング師免許証の再交付申請期限 (4) 業務用の機械 (5) クリーニング師免許取消	ア：1か月以内 イ：無店舗取次店 ウ：拘留 エ：おむつ オ：10日以内 カ：無店舗代理店 キ：革ジャン ク：乾燥機 ケ：罰金 コ：脱水機

4 次の文章は、クリーニング業法（以下「法」という。）及びクリーニング業法施行規則の規定内容についての記述である。文章中の { } の中から最も適当な語句を一つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) 営業者は、洗濯物の受取及び引渡しをしようとするときは、あらかじめ、利用者に対し、洗濯物の {ア. 管理方法 イ. 処理方法 ウ. 配送方法} 等について説明するよう努めなければならない。
- (2) クリーニング師は、その本籍又は氏名を変更したときは、
{ア. 5日 イ. 10日 ウ. 1か月} 以内に、免許証の訂正の申請を免許を与えた都道府県知事にしなければならない。
- (3) 免許証の再交付を申請した後、失った免許証を発見したときは、
{ア. 5日 イ. 10日 ウ. 1か月} 以内に免許を与えた都道府県知事に提出しなければならない。
- (4) 営業者は、そのクリーニング所の構造設備について都道府県知事の検査を受け、その構造設備が法第3条第2項又は第3項の規定に適合する旨の
{ア. 許可 イ. 承諾 ウ. 確認} を受けた後でなければ、当該クリーニング所を使用してはならない。
- (5) 営業者の地位の承継の届出をしようとする者は、相続人が2人以上ある場合において、その全員の同意により営業者の地位を承継すべき相続人として選定された者にあつては、その {ア. 代表者 イ. 半数 ウ. 全員} の同意書を届出書に添付しなければならない。

公衆衛生に関する知識

- 1 次の文章中の（ ）に当てはまるもっとも適当な語句を下の語群から一つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。
- (1) 日本国憲法第 25 条では、「すべて国民は、健康で文化的な（ ① ）の生活を営む権利を有する。」と定義されている。
- (2) 年齢別人口を図示するために年齢階級別人口をヒストグラムとして表し、人口の年齢構成を視覚的に把握できるようにしたものを（ ② ）と言う。
- (3) 人口の将来の増減を予測する際に使用される指標の代表的なものが（ ③ ）であるが、この（ ③ ）は、その年次の15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、この出生状況の下、一人の女性が出産する子供数と考えられる。
- (4) 厚生労働省は、各年齢の生存者が平均して後何年生きられるかなどを表現する生命表を作成しており、各指標の内、0 歳の（ ④ ）を平均寿命と言うが、平均寿命は保健福祉水準の総合的指標として広く活用されている。
- (5) 光とは、電磁波の波長が 400nm～800nm にわたるものを意味しており、この波長範囲の電磁波を可視光線と言ひ、波長が 400nm 以下では目にほとんど明るさの感じを起こさない（目には見えない）ため（ ⑤ ）として区別して呼んでいる。

語群

ア. 合計特殊出生率 イ. 人口ピラミッド ウ. 健康寿命 エ. 紫外線 オ. 最小限度
カ. 平均余命 キ. 赤外線 ク. 年齢分布マップ ケ. 最低限度 コ. 年齢別出生率

- 2 次の A 群の語句と最も関係の深いものを B 群からそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

A 群	B 群
(1) 一酸化炭素の有毒性	ア. 健康相談、保健指導
(2) 市町村保健センター	イ. 麻疹
(3) 水によって起こる疾患	ウ. 容器包装リサイクル法
(4) レジ袋有料化義務化	エ. 放射性物質汚染廃棄物
(5) バゼル条約	オ. ヘモグロビン
	カ. 食品衛生の監督
	キ. 赤痢
	ク. プラスチック資源循環促進法
	ケ. アルブミン
	コ. 有害廃棄物

3 次の文章中の { } の中からもっとも適当な語句を語群からそれぞれ1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) {ア. 熱射病 イ. 熱疲労 ウ. 熱失神} は、熱中症の中で最も重篤であり、高温によって突発的に発症する中枢性の体温調節機能障害である。

- (2) 予防医学の中で、{ア. 一次予防 イ. 二次予防 ウ. 三次予防} は症状がまだあらわれない初期に疾病を発見し、疾病の重篤化を防ぐために、早期に治療を行うことである。

- (3) 結核は、感染力及び罹患した場合の重篤性からみた危険性が高い感染症とされ、{ア. 一類感染症 イ. 二類感染症 ウ. 三類感染症} に該当する。

- (4) 感染症法に基づく定期健康診断は、患者接触者以外で結核罹患率の高い人々、発症すると周囲に感染を広げる恐れのある職業従事者、そして{ア. 小学生 イ. 中学生 ウ. 高校生} 以上の学校入学者が主な対象者となっている。

- (5) ヒト免疫不全ウイルスの感染によって引き起こされる細胞性免疫不全状態を主な病態とする疾患は {ア. 悪性新生物 イ. SARS ウ. エイズ} である。

4 次の文章のうち、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に記入しなさい。

- (1) 体格の指標の1つとして、体脂肪量との相関を想定できる指数としてBMIが使われているが、その計算式は体重(kg)／身長(m)²である。

- (2) クリーニングに使用される洗浄施設は、水質汚濁防止法施行令に基づき、「洗濯業の用に供する洗浄施設」として特定施設に該当する。

- (3) テトラクロロエチレンは、水質汚濁防止法が指定する有害物質として、地下浸透の禁止等の規定適用、排液処理装置による適正処理、ドライ機への受け皿の敷設などによる地下浸透の防止措置等の規制措置が設けられている。

- (4) 第二種指定化学物質として、ドライクリーニング工程で使用する溶剤及びその溶剤の中に含まれる計8物質、ドライクリーニングとランドリーまたはリネンサプライで 사용되는洗剤中に含まれる4物質が該当する。

- (5) 我々の生活環境から排出される汚水と雨水等がいわゆる上水で、そのまま、河川や湖沼に放流されると、水質汚濁が急速に進行し、大きな社会問題になりかねない。

洗たく物の処理に関する知識

- 1 次の文章は、繊維加工についての記述である。()に当てはまるもっとも適当な語句を下の語群からそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。
- (1) 毛繊維を構成する(①)は、約 20 種類のアミノ酸分子が複雑に連続して1つの高分子を形成している。
- (2) (②)は、天然繊維の中で不純物の最も少ない繊維といえるが、ペクチン質、ろう質、脂肪質、色素、灰分など合わせて4～5%程度の不純物が含まれている。
- (3) 絹・毛織物の漂白は、主として過酸化水素を用いた酸化漂白と、(③)を用いた還元漂白が行われる。
- (4) (④)は、織物、ニットなどに合成樹脂の薄い皮膜を形成する加工で、ファッション素材や透湿防水加工布などの高機能素材を製造する際に施される。
- (5) (⑤)とは、可染物を染液に浸して行う染色をいい、普通は全体を均一に同色に染めることが多いが、絞り染め、絣糸染め、異質繊維の混合による異色染めなども(⑤)に含まれる。

語群

ア. セルロース	イ. 綿織物	ウ. 撥水加工	エ. 捺染
オ. たんぱく質	カ. 次亜塩素酸ナトリウム	キ. コーティング加工	
ク. ハイドロサルファイト	ケ. 麻織物	コ. 浸染	

- 2 次の文章は、ドライクリーニング、ウェットクリーニング及びランドリーの処理法についての記述である。正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に記入しなさい。
- (1) ポケット掃除は、ポケットの中の異物を取り除き、ホコリやゴミを掃除する工程で、特にライターの除去等は、洗濯効率を高めるために重要。
- (2) ドライクリーニングによる事故の一例として、アンゴラセーターは、「製品の中の毛繊維の移動」が原因で「フェルト収縮」の事故が起こりやすい製品の例として挙げられている。
- (3) ドライ洗剤（チャージ用洗剤）による洗浄で、二浴以上の洗浄を行う場合、まず始めにすすぎ洗いをを行う。すすぎ洗いは、除去しやすい汚れを除き、次のフィルタ循環による洗浄を効果的にするために行う。
- (4) 絹素材で汗ジミのあるブラウスなどは、ドライクリーニングの対象品ではあるが、水溶性汚れを除去する必要があるため、ウェットクリーニングの対象品にもなる。
- (5) 洗濯排水の水質改善は、排水に沈降剤を加え、遠心機で分離する方法が一般的。沈降剤としては硫酸バンド、消石灰や高分子剤等が用いられ、さらし粉等を用いて腐敗を防止する。

3 次の文章は、クリーニング資材及び特殊品のクリーニングについての記述である。{ }
 の中からもっとも適当な語句を一つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) 金銀粉、金銀箔などの加工の施された絹和服の洗浄は、柄部分に白生地を縫いつけて
 カバーし、石油系溶剤で短時間ドライクリーニングするか、石油系溶剤による
 {ア. ブラシ洗い イ. 酵素洗浄 ウ. 浸け置き } を主体にする。
- (2) 皮革のクリーニングの前処理として、サンドブラストは、
 {ア. 研磨剤 イ. 洗剤 ウ. 水蒸気} をサンドブラストガンの小さな穴から圧縮空気とと
 もに強力に噴射して汚れを削り取る方法である。
- (3) 毛皮のクリーニングの毛の洗浄として、汚れが著しいときは、洗剤を含む布またはブ
 ラシで軽く拭き取り、ソーダスト（おがくず）、または
 {ア. ココナッツの実 イ. トウモロコシの芯 ウ. どんぐりの実} の粉末に毛皮用艶出し
 剤、帯電防止剤などを含む溶液をしみ込ませ、約 40 分間の洗浄・ダスティング後、さら
 にバキュームまたはエアガンにより残った粉末を取り除く。
- (4) ランドリー用洗剤のうち、
 {ア. 洗濯用せっけん イ. 洗濯用複合せっけん ウ. 洗濯用合成洗剤} は、せっけんを主
 体として補助的にせっけん以外の界面活性剤を使用したものに分類される。
- (5) 洗濯用漂白剤のうち、過酸化水素は液体の酸素系漂白剤で、業務用は濃度 35%品が流
 通しており、家庭用では 3%濃度のものが {ア. オキシドール イ. エタノール ウ. クエン
 酸} として販売されている。

4 次の表は、日本産業規格 JIS L0001 で定める「繊維製品の取扱いに関する表示記号及び
 その表示方法」に基づく表示記号とその意味を示したものである。A 群の表示記号の説明
 として最も適切なものを B 群から 1 つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

A 群	B 群
(1) 	ア 酸素系漂白剤による漂白処理ができるが、塩素系漂白剤による漂白処理はできない。
(2) 	イ 底面温度160℃を限度としてアイロン仕上げ処理ができる。
(3) 	ウ ぬれ平干し乾燥がよい。
(4) 	エ 石油系溶剤(蒸留温度 150℃～210℃、引火点 38℃～70℃)又はデカメチルペンタシクロシロキサン(沸点 210℃, 引火点 77℃)でのドライクリーニング処理ができる。(弱い処理)
(5) 	オ 洗濯処理後のタンブル乾燥処理ができる。(高温乾燥:排気温度の上限は最高80℃)
	カ ぬれつり干し乾燥がよい。
	キ パークロロエチレン又はジブトキシメタン(沸点 182.5℃, 引火点 62℃)でのドライクリーニング処理ができる。(弱い処理)
	ク 塩素系及び酸素系漂白剤による漂白処理ができる。
	ケ 洗濯処理後のタンブル乾燥処理ができる。(低温乾燥:排気温度の上限は最高60℃)
	コ 底面温度210℃を限度としてアイロン仕上げ処理ができる。

令和7年度(2025年度)熊本県クリーニング師試験解答用紙(学科試験)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

衛生法規に関する知識		
1	(1)	エ
	(2)	コ
	(3)	オ
	(4)	カ
	(5)	ケ
2	(1)	×
	(2)	○
	(3)	×
	(4)	×
	(5)	○
3	(1)	エ
	(2)	イ
	(3)	ア
	(4)	コ
	(5)	ケ
4	(1) ①	イ
	(2) ②	イ
	(3) ③	ア
	(4) ④	ウ
	(5) ⑤	ウ

5点×20問＝100点

小計	100	点
----	-----	---

公衆衛生に関する知識		
1	(1)	ケ
	(2)	イ
	(3)	ア
	(4)	カ
	(5)	エ
2	(1)	オ
	(2)	ア
	(3)	キ
	(4)	ウ
	(5)	コ
3	(1)	ア
	(2)	イ
	(3)	イ
	(4)	ウ
	(5)	ウ
4	(1) ①	○
	(2) ②	○
	(3) ③	○
	(4) ④	×
	(5) ⑤	×

5点×20問＝100点

小計	100	点
----	-----	---

洗たく物の処理に関する知識		
1	(1)	オ
	(2)	イ
	(3)	ク
	(4)	キ
	(5)	コ
2	(1)	×
	(2)	○
	(3)	×
	(4)	○
	(5)	○
3	(1) ①	ア
	(2) ②	ア
	(3) ③	イ
	(4) ④	イ
	(5) ⑤	ア
4	(1)	コ
	(2)	キ
	(3)	カ
	(4)	ア
	(4)	オ

5点×20問＝100点

小計	100	点
----	-----	---

合 計	300 点
-----	-------